施工要領書

製品名

防力ビ剤

カビシラズ

(中性タイプ)

用 途

- ■丸太・ログハウス・浴室天井・板壁・床・柱など木部のカビ抑制。
- ■タイル目地・コンクリート・モルタル・天然石・石膏ボード等のカビ抑制。 (乾燥後、弊社保護剤を塗布することにより効果的です。)

使 用 方 法

≪一般的な使用方法≫

- ①施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去し、充分に乾燥させてください。湿ったままで施工すると、充分な効果が 得られませんのでご注意ください。
- ②施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③カビシラズを2~10倍に水道水で希釈して、薬品用ハケ・ウエス等で塗布してください。
- ④充分に乾燥させてください。

≪液の中に木材を浸漬する場合≫

- ①施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去し、充分に乾燥させてください。湿ったままで施工すると、充分な効果が 得られませんのでご注意ください。
- ②カビシラズを20~50倍に水道水で希釈してお使いください。
- ③薬剤が充分浸透した後、引き上げて充分に乾燥させてください。
- ※カビシラズ施工後に塗料または弊社保護剤を使用する場合は、充分に乾燥させてから施工してください。 また他社塗料を塗布する際はテストを行い問題がないかをご確認の上、ご使用ください。
- ※施工面にカビが発生している場合は、弊社商品カビ取り剤『カビスケ』でカビを除去してから塗布してください。
- ※カビの菌が残っているときは、カビシラズを塗ってもカビが発生する場合があります。

標 準 使 用 量(原液使用時)

5~10㎡∕l

※使用量は基材によって多少異なります。

使用上の注意

- ①施工要領書、使用上の注意及び SDS をよく読んでからお使いください。
- ②ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。 本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ③建築用木製二次製品(貼り板・単貼板合板・合板・フローリング材・集合材等)に使用する際、場合によっては 表面材や内部の接着剤等に影響を及ぼす恐れがありますので、事前のテスト施工により不具合がないことを ご確認の上、ご使用ください。
- ④エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。
- ⑤水道水以外のものと混合しないでください。
- ⑥作業で使用した機材、容器などは水で充分に洗浄してください。
- ⑦芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ⑧作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
- ⑨必ず適切な保護具(保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。
- ⑩口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- ⑪手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをしてください。異常のある場合は医師の診察を受けてください。
- ②子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ③一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑭作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。
- ⑤取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- 16用途以外には使わないでください。
- ①施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。
- ※作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- ※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- ●製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。
- ●カビシラズは、社団法人日本塗料工業会のホルムアルデヒド規制(F☆☆☆☆)登録商品です。

製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年

2020.01